

松子・非難し居レルニ居リ特ニ今回ノ會議ニ付シ發表スルニ至レ
ルノ如シ

志及申(通)報候也

別紙

感謝代へ

親愛なる全国の同志諸君へ

經濟恐慌と資本主義の矛盾する所の在る資本の改革となり。全國勞
働者生活は餓死戰死の如きに追立てられ、失了時歎然と身を以て被虐而
過階級の解放大めに戰ひつゝある親愛なる全国の同志諸君！

我々は當初足立革命團體として擴張ならず資本政勢に對して勞働者の生活
と團結權擁護のため口不二丁イキを算下す事より大へんあつたが、
資本家と戦ふたたび官大富暴虐は言ふ語に雖、我共の組合本部は總
檢察官を喰らはずかずの憲法小委員會にて戰つて来たが、一切の情勢は逆派をのみで
開ひ木づきを取れるを余儀なくしたがた。
吾々は戰ひが勝敗であつた事も大體は初伏と云、親愛なる同志
諸君、然一たたから戰ひ又終つたがほろびたれど、御多幸申
お進むのである。

帝國主義者本末下に並べては戰ひ一ある同志諸君！
我々も最後まで諸君と共に斗争することを誓う言ふことに共に我々
の斗争は嘗せた諸君の肩の掛と互持と見て、感謝するを乞ふ。
次に大体お争ひ争ひ闘争の報告を一まとす。